

# 社会福祉法人永山会 令和7年度事業報告

## 1. 総論

令和7年度(2025年)は、生産年齢人口の減少が予想されるなか、介護職員のみならず、ケアマネジャー、看護職員等の確保が難しく、人手不足の解消に至りませんでした。

慢性的な人手不足であっても、サービスの質を確保するために「生産性向上委員会」が今年度もアンケートを実施し、ご家族に公表し、高まる介護ニーズに応えるよう努めました。また、介護業務のスリム化や、ICTの導入、間接業務を担うパート職員などの雇用を進めましたが、人材確保につきましては、求人媒体を利用し求人広告は出すものの、芳しい結果はみられず、人材紹介会社に依頼することになり、人材紹介料が昨年の1.5倍(約1500万円)となりました。

介護現場におきましては『不適切なケアを一掃し、虐待の芽を根絶する』を重点目標として接遇マナー研修、アンガーマネジメント研修を実施しました。マナー研修につきましては、永山会雇用の職員全員を8グループに分け、身だしなみ、挨拶、言葉使いなどの研修を実施しました。また、アンガーマネジメント研修につきましては、派遣職員も含む永山会で働くすべての職員が「怒りの本質」について学びました。研修の学びから接遇に関して様々な気づき生まれ、施設内に設置した『気づきのアンケート箱』には、職員から多くの意見が集まるようになり、言葉使いや利用者への対応などを見直す一助となっています。介護職員の半数近くが、派遣職員で占めていますがこのような取り組みが人材育成となり、派遣から永山会職員として働くことを希望する人材も出てきました。

アンガーマネジメント研修後の職員アンケートを通じて、ご利用者と接する職員のストレスや怒りの要因が明らかになり、介護の現場では、接遇、介護技術だけではなく、「認知症」「コミュニケーション技術」などの基礎研修が必要であることを実感し、今後も継続事業として人材育成を進めます。

感染症予防につきましては、感染症予防対策マニュアルに基づき、感染予防に努めました。今年度もコロナウィルスだけでなくインフルエンザ、ノロウィルスが職員、ご利用者、ご家族などに発症しましたが、迅速な感染予防対策により、施設内での感染拡大を防ぐことができました。これに伴い、ご家族が強く要望されております面会につきましては、制限を大きく緩和しております。その他、利用者の生活を豊かにする家族交流会や、さまざまな飲食を伴う施設行事へのご家族の参加につきましては今後の課題となっています。

令和7年12月12日に、特別養護老人ホームそせい苑が開苑30周年を迎えました。当日は各施設でご利用と職員がお祝いの会を催しました。今後は、高齢者を脅かす感染症に配慮しながらも、外出や家族との交流の機会を増やし、ご利用者やご家族が望む生活を提供できるよう努めます。

経営面では人件費や物価の高騰で事業活動支出は増額しました。特にガソリンのたび重なる価格変動につきましては、日々市場の価格を調べ、少しでも安価で購入できるよう職員が取り組みました。昨年業績が不振でありましたデイサービスの稼働率も徐々に向上し、ショートステイ各事業所、そせい苑ケアプランセンター、居宅介護支援事業所しがそせい苑等、在宅部門の収入が増えました。法人全体の事業活動収入は3500万円の増収となりました。

施設設備につきましては、そせい苑がLEDの更新工事、介護福祉施設まどかのエレベーターロープの更新工事、しがそせい苑キュービクル更新工事、特養介護ベッド20台を経年劣化により購入する等、施設整備計画の基づき実施いたしました。

## 2. 法人役員、評議員、評議員選任・解任委員

(1) 役員・評議員・評議員選任・解任委員 ※令和8年3月31日現在 ※敬称略

役 職	定数	氏 名
理 事	6 人	津田知宏(理事長)、前野芳子、津田宏尚、木村研志 宮川哲子、木原隆志
評議員	7 人	橋本長平、吉澤英樹、山本光男、馬場敏明、 寺田次輝、大藪秀昭、大井孝
監 事	2 人	山内幸雄、原田哲夫
評議員選任・解任委員	3 人	岸田光彦、山内幸雄、千代宜彦

## 3. 理事会開催状況

		開催日	内容
理事会	第1回	令 7 年 6 月 4 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和6年度事業報告(案)</li> <li>2. 令和6年度決算報告(案)</li> <li>3. 令和6年度社会福祉充実残額(案) 社会福祉充実計画について</li> <li>4. 次期役員(理事・監事)候補者の推薦</li> <li>5. 次期評議員候補者の推薦</li> <li>6. 評議員選任・解任委員会の招集について</li> <li>7. 定時評議員会開催について</li> </ol> <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 次回理事会開催について</li> </ol>
	第2回	令和7年6月22日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事長選任について</li> </ol>
	第3回	令 7 年 12 月 10 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和7年度上半期事業報告(案), 令和7年度上半期会計報告(案)</li> <li>2. 就業規則の変更について・正職員給与等支給規則 別表1 職員給与と手当支給表(案)</li> <li>3. 人件費積立金取り崩しについて(案)</li> <li>4. インターネットバンキング利用規程について (案)</li> </ol> <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 社会福祉法人に対する指導監査報告</li> <li>(2) 居宅介護支援事業所しがそせい苑 運営指導 報告</li> </ol>

	第4回	令和8年3月18日	1. 就業規則の変更（案）について 別表1：職員給与手当支給表の変更 2. 令和7年度補正予算（案）について 3. 令和8年度事業計画（案） 令和8年度予算（案）について 4. 会社役員賠償責任保険の更新（案）について 5. 経理規程の変更（案）について <b>【報告事項】</b> (1) そせい苑事故報告について (2) 今後の予定について
--	-----	-----------	---

#### 4. 評議員会開催状況

		開催日	内容
評議員会	第1回	令和6年6月23日	1. 令和6年度事業報告（案）について 2. 令和6年度決算報告（案）について 3. 社会福祉充実残額（案）について、社会福祉充実計画（案）について 4. 理事・監事の選任（案）について

#### 5. 第三者委員 ※令和8年3月31日現在

施設名	人数	氏名
そせい苑・まどか・まどかⅡ	2	吉澤英樹・寺田次輝
しがそせい苑	2	齋藤恵・今井薫

#### 6. 第三者委員会開催状況 ※令和8年3月31日現在

	開催日	内容
京 都	令和8年3月11日	令和7年4月から9月末までの9件について
滋 賀	令和7年8月27日	令和7年4月から7月末までの13件について
	令和7年12月17日	令和7年8月から11月末までの11件について

#### 7. 法人借入償還金状況 ※令和8年3月31日現在

借入先	当初借入額	償還済額	当期減	借入残額	償還期限	施設名
独立行政 法人福祉 医療機構	350,000	232,324,000	21,202,228	117,676,000	2032.4.10	まどか
	200,000	70,139,000	11,935,004	129,861,000	2037.12.10	まどかⅡ番館

単位：千円

8. 施設整備・備品購入（50万円以上） ※人材紹介料を除く

部署	設備名・購入品名	日付	費用
そせい苑	LED交換工事 ※地下を除く	7/13～7/18	4,235,000円
	機械浴用チェア修繕 ※2台	12/29	936,232円
	消防用設備不良箇所改修工事	1/16	663,080円
まどか	エレベーター巻上ロープ更新	5/20	990,000円
	厨房食洗器入れ替え	6/11	609,400円
まどかⅡ番館	温冷カート	4/21	605,000円
しがそせい苑	4階ナースコールシステム更新工事	4/30	7,983,600円
	日産セレナ	4/30	3,272,600円
	加圧給水ポンプ	9/30	2,585,000円
	グリストラップ更新工事	6/30	1,540,000円
	1階デイサービス天井給湯配管漏水修繕工事	4/30	957,000円
	非常食の購入	7/30	647,196円
	ケアハウス居室エアコン更新工事 (C408・A410・B405・A404)	6/30、7/30、11/30、3/31	2,398,000円
	キュービクル式高圧受電設備不良箇所改修工事	3/31	4,950,000円
	消防設備等不良箇所改修	3/31	693,000円
	ベッド本体及び付属品、マットレスの購入	3/31	5,210,000円

9. 職員状況（単位：名） ※令和8年3月31日現在

	正規職員							準職員・アルバイト							派遣職員			合計
	介護職員	看護職員	相談員	リハビリ	事務職員	管理栄養	その他	介護職員	看護職員	相談員	リハビリ	事務職員	管理栄養	その他	介護職員	看護職員	その他	
そせい苑特養・ショート	7	0	1	1	1	1	0	2	0	0	0	1	0	0	14	4	0	32
そせい苑デイ	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	5
ケアプランセンター	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
地域包括	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
まどか特養	7	1	1	1	1	1	0	5	0	0	0	0	0	0	6	0	1	24
まどかショート	4	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	1	3	1	0	14
まどかⅡ番館特養	3	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	11	2	0	24
まどかⅡ番館デイ	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6
グループホーム	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6
しがそせい苑特養	18	1	2	1	3	2	0	4	1	0	0	0	1	12	16	5	0	66
しがそせい苑ショート	7	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	1	0	14
しがそせい苑デイ	3	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	9
居宅介護支援事業所	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
ケアハウス	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>4</b>	<b>26</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>20</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>15</b>	<b>60</b>	<b>14</b>	<b>1</b>	<b>219</b>

10. 人員配置 ※令和8年3月31日現在

施設名/事業所	利用者1人に対する職員数	基準値
そせい苑 特養・ショートステイ	2.63	3.00
まどか 特養	1.97	2.00
ショートステイ	2.11	2.00
まどかII番館 特養	2.42	2.00
グループホーム	1.80	2.00
しがそせい苑 特養	2.37	2.00
ショートステイ	2.20	2.00

11. 派遣人件費・人件費率（令和7年4月～令和8年3月）

	京都計			滋賀計			法人合計（※本部除く）		
	総人件費 （円）	派遣職員費 （円）	派遣人件費率 （%）	総人件費 （円）	派遣職員費 （円）	派遣人件費率 （%）	総人件費 （円）	派遣職員費 （円）	派遣人件費率 （%）
令和7年度	521,983,347	163,868,242	31.4	370,493,944	117,576,354	31.7	892,477,291	281,444,596	31.5
令和6年度	517,580,781	151,798,622	29.3	361,088,932	124,533,889	34.4	878,669,713	276,332,511	31.4

12. 紹介手数料（令和7年4月～令和8年3月）

		そせい苑	まどか	まどかII番館	しがそせい苑	合計
令和7年度	採用人数（名）	4	4	3	10	21
	紹介手数料（円）	2,365,724	2,380,312	2,822,592	9,373,971	16,942,599
令和6年度	採用人数（名）	3	5	3	4	15
	紹介手数料（円）	2,490,906	2,628,109	1,022,356	3,826,482	9,967,853

### 1 3. 面会者

	面会実施期間	面会者数（延べ人数）
特別養護老人ホームそせい苑	上半期	256 組 339 人
	下半期	249 組 338 人
介護老人福祉施設まどか	上半期	114 組 319 人
	下半期	95 組 529 人
まどかⅡ番館特別養護老人ホーム	上半期	214 組 382 人
	下半期	191 組 285 人
まどかⅡ番館グループホーム	上半期	36 組 78 人
	下半期	17 組 35 人
特別養護老人ホームしがそせい苑	上半期	1421 組 1520 人
	下半期	1655 組 1704 人

### 1 4. 役員研修

研修テーマ	研修日	参加者
令和 7 年度企業内人権啓発推進員研修会	5/26	木原
派遣スタッフ活用で知っておきたい労働者派遣法と派遣先の留意点	9/30	木原
令和 7 年度社会福祉法人経営塾	10/27・28、2/18・19	木原

### 1 5. 管理者研修

研修テーマ	講師名	研修日	参加者
静かに再評価される「ハローワーク採用」 ～中堅企業が若者採用の勝者になるためのセミナー～	一般社団法人ブライイトイック 代表理事 梶 光男	9/10	宮川、井口
第 44 回全国社会福祉法人経営者大会	全国老人福祉協議会	9/18・19	千代、星川 木原
全国青年会「人と組織の未来委員会セミナー」	社会福祉法人光朔会 オリンピック常務理事 山口 幸	2/18	星川・井口
令和 7 年度社会福祉法人経営塾	全国社会福祉法人経営者協議会	10/27・28 2/18・19	千代

## 16. 職員研修

### 【 施設内研修 】

開催月	(京 都)	出席 人数	(滋 賀)	出席 人数
	内 容		内 容	
4月	令和7年度 事業計画 法令遵守 (合同研修)	41名	令和7年度 事業計画 法令遵守 (合同研修)	24名
5月	令和6年度 事業報告 (各部署) 令和7年度 事業計画 (各部署) 令和7年度 委員会年間計画	46名	令和6年度 事業報告 (各部署) 令和7年度 事業計画 (各部署) 令和7年度 委員会年間計画	20名
	中途採用者オリエンテーション	22名	中途採用者オリエンテーション	5名
6月	感染症 (食中毒)	44名	感染症 (食中毒)	20名
7月	身体拘束 虐待 リスクマネジメント	43名	身体拘束 虐待 リスクマネジメント	29名
8月	看取り	名	接遇マナー研修 (一般職)	21名
9月	口腔ケア 認知症	51名	防災 褥瘡	27名
	接遇マナー研修 (一般職)	30名	接遇マナー研修 (一般職)	22名
10月	苦情解決 感染症 (インフルエンザ・ノロ)	40名	感染症 (インフルエンザ・ノロ)	26名
	接遇マナー研修 (一般職)	29名		
11月	個人情報 人権・権利擁護	63名	個人情報 介護技術	22名
12月	看取り (外部講師)	66名	看取り (外部講師)	27名
1月	褥瘡 (合同)	51名	褥瘡 (合同)	30名
2月	身体拘束 虐待 リスクマネジメント (統計)	42名	虐待 リスクマネジメント (統計)	29名
3月	褥瘡 宝探しコンペ	53名	個人情報 口腔ケア	28名

【 京都・滋賀合同研修 】

開催月	内 容	出席人数	
		京都	滋賀
4月	BCP 感染症編（合同研修）	44	20
6月	アンガーマネジメント診断	76	51
8月	アンガーマネジメント基礎講座	104	93
10月	アンガーマネジメント診断	31	16
11月	アンガーマネジメント叱り方講座	109	85
12月	BCP 災害編（合同研修）	43	25
1月	カスタマーハラスメント対策研修（役職者・相談員）	12	12
3月	カスタマーハラスメント対策研修（一般職）	69	57

【 施設外研修 】

京都			滋賀		
研修テーマ	研修日	参加人数	研修テーマ	研修日	参加人数
ベッドコントロールから始める相談員業務のデジタル革命について	5/21	1名	守山市顔の見える会	4/10	2名
令和7年度企業内人権啓推進委員研修会	5/26	1名	2025年度認知症の医療と福祉の連携 IN 守山野洲	5/8	2名
生産性向上に係る研修	6/9	2名	接遇マナー研修（一般職）	8/20、28、9/11、25	43名
令和7年度若年性認知症支援基礎研修	6/17	1名	高齢者権利擁護研修	8/29	1名
作業行動に起因する労働災害防止対策説明会	7/1	井口	臨床論理研修	9/18	4名
市老協食事ケア部会	7/28	1名	第2回社会医療法人誠光会 協力医療機関ミーティング	10/14	2名
介護福祉士実習指導者講習会	8/18・8/19 9/11・9/12	2名	ケアハウス職員向け研修会	11/5	2名





■特別養護老人ホームそせい苑（定員：50名）

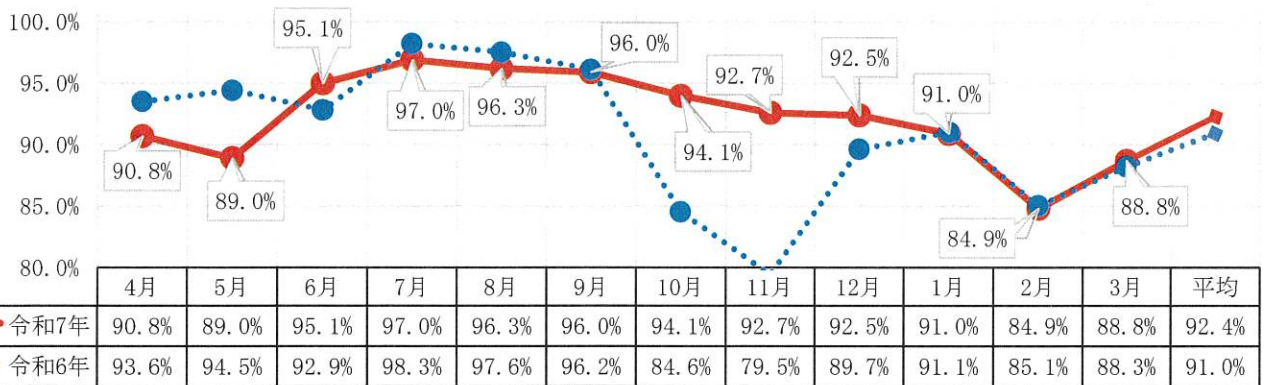
【事業報告】

令和7年度の稼働率については年間を通じて概ね安定して推移しており、月ごとの変動は見られるものの、全体としては目標水準を維持することができました。しかし、4、5月は退所者3名に対して合計141日ベッドが空いた状態となり、また2月は入院日数が211日になるなど事業運営に大きく影響を与える結果となりました。

令和7年度は、基本的な介護の見直しを目標に掲げていましたが、「脱水」「尿路感染」「骨折」による入院が多く、入院日数を減らすという目標もクリアできませんでした。職員の学ぶ機会の提供、職員間のコミュニケーションの活性化は継続課題です。

職員の定着については9月以降、退職者を出さず経過し11月以降は定められた人員数の確保ができております。

感染症については、日々の清掃や整理整頓、換気の徹底に一から取り組み、令和7年度は施設内のクラスター発生を未然に防ぐことが出来ました。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	5	6	4	2	3	6	5	6	5	9	13	8	72
令和6年度	6	6	4	0	1	4	8	16	8	9	13	7	82

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	71	97	51	30	57	46	96	110	49	130	211	164	1,112
令和6年度	59	74	68	0	9	56	220	16	138	138	164	120	1,062

【新規入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	3	3	1	0	1	2	0	2	1	0	0	15
令和6年度	1	2	0	2	2	0	0	2	1	0	1	2	13

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	1	2	0	1	0	2	2	0	3	0	0	3	14
令和6年度	2	0	2	1	0	0	2	0	1	1	3	2	14

【空床日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	67	74	22	9	0	14	26	2	22	9	0	1	246
令和6年度	39	7	24	22	45	0	29	0	3	0	17	69	255

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	3.8	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
令和6年度	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.8	3.8	3.7

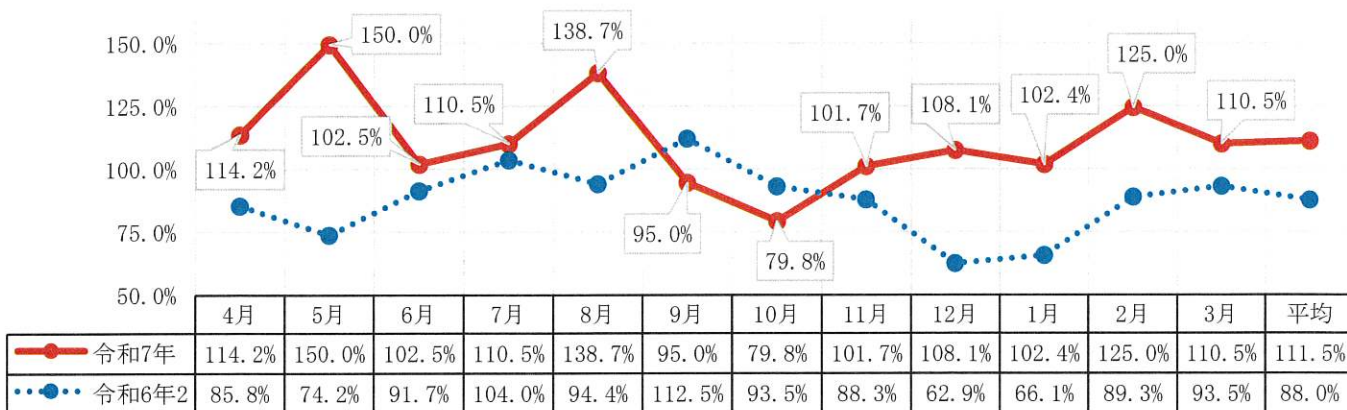
■そせい苑ショートステイ（定員：4名）

【事業報告】

令和7年度は、10月の稼働率が一時的に低下しましたが、年間平均稼働率は、111.5%となりました。これは、特養の入院等による空床が多く発生した月に、新規利用者および緊急利用の受け入れを柔軟に行った結果、稼働率向上につながったと考えております。

新規利用者の獲得数は年間31名（平均2.5名/月）で、当初目標としていた「月平均3名以上」には届きませんでした。その理由は、土・日曜日の固定利用を希望する相談が多く、受け入れが困難なケースが存在したことが要因と分析しております。

現場のケアの面では、事業計画で特養との差別化やICTの活用を挙げていましたが、特養と合同のレクリエーションや行事への参加にとどまり、日常的な細かなケアは特養の中に埋もれてしまっていたことが課題として残りました。



【延べ利用人数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	137	186	123	137	172	114	99	122	134	127	140	137	1628
令和6年度	103	92	110	129	117	135	116	106	79	82	100	116	1285

【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	3	3	4	4	1	2	3	2	1	4	2	31
令和6年度	2	1	3	2	2	3	1	4	2	3	3	5	31

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	4.5	2.3	3.0	2.7	3.7	3.2	2.8	2.8	2.8	3.7	3.1	3.1	3.1
令和6年度	2.8	3.0	3.0	2.8	2.8	3.1	3.1	3.3	3.3	2.8	2.7	2.7	2.95

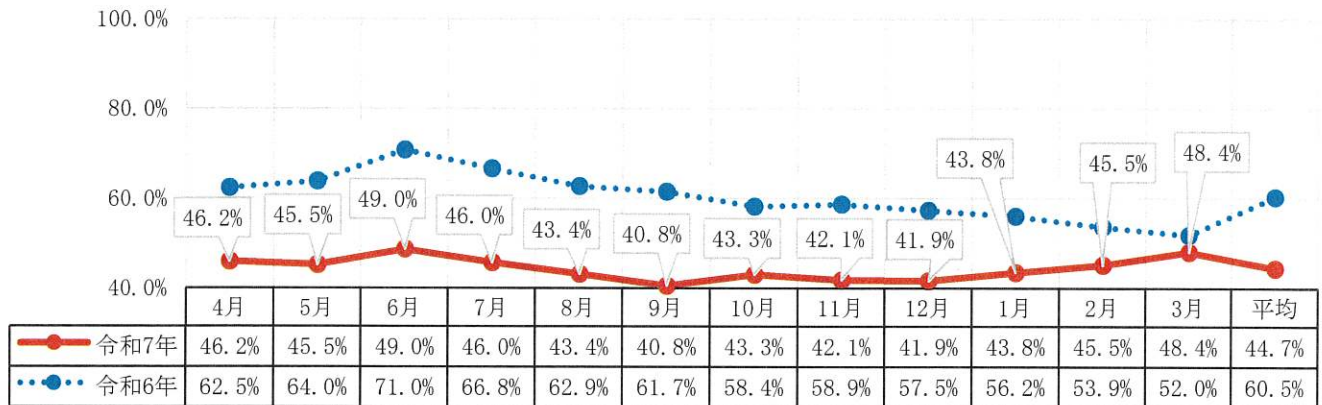
■そせい苑老人デイサービスセンター（定員：25名）

【事業報告】

本年度は、「安定した経営」を重点課題として取り組んでまいりましたが、年間平均稼働率は44.6%と前年度を大幅に下回る結果となりました。令和6年夏頃から下降に転じている要因として、施設入所などによる利用終了に対して、次の利用者獲得のための手立てを打てていなかったことです。

またサービス内容もマンネリ化しており、利用開始後の「定着」や「デイサービスに来て楽しめる」という利用者の満足感の向上に課題を残しています。長期間、リハビリの専門職員を配置できていないという課題もクリアする必要があります。

一方で、事業計画にあげていた業務内容全般の見直し・送迎ルートの効率化・広報資料の作成などに職員全員が尽力し、訪問活動も強化しました。年度末にはテーブルを新調、くつろぎ空間用のソファを複数購入し、微増ながらも効果は出始めているため、継続して取り組んでいきます。



【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	0	2	1	0	2	0	2	2	2	2	6	4	21
令和6年度	2	1	2	2	1	1	0	1	1	1	1	0	13

【お試し利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	2	1	0	2	3	2	3	7	2	5	4	33
令和6年度	2	1	2	2	1	1	0	1	1	1	1	0	13

【延べ利用人数】（単位：名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	要介護	253	250	257	253	226	214	238	221	239	215	206	239	2,811
	要支援	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4	10	20	37
令和6年度	要介護	323	333	353	365	311	307	309	315	303	273	248	277	3,717
	要支援	21	19	20	19	19	17	12	9	13	8	8	9	174

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	2.4	2.4	2.4	2.5	2.5	2.4	2.4	2.3	2.4	2.4	2.3	2.0	2.4
令和6年度	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.2	2.4	2.4	2.4	2.4

【曜日別登録者数】（単位：名）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	平均
令和7年度	19	19	25		20	16	19.8
令和6年度	20	9	20		17	19	17

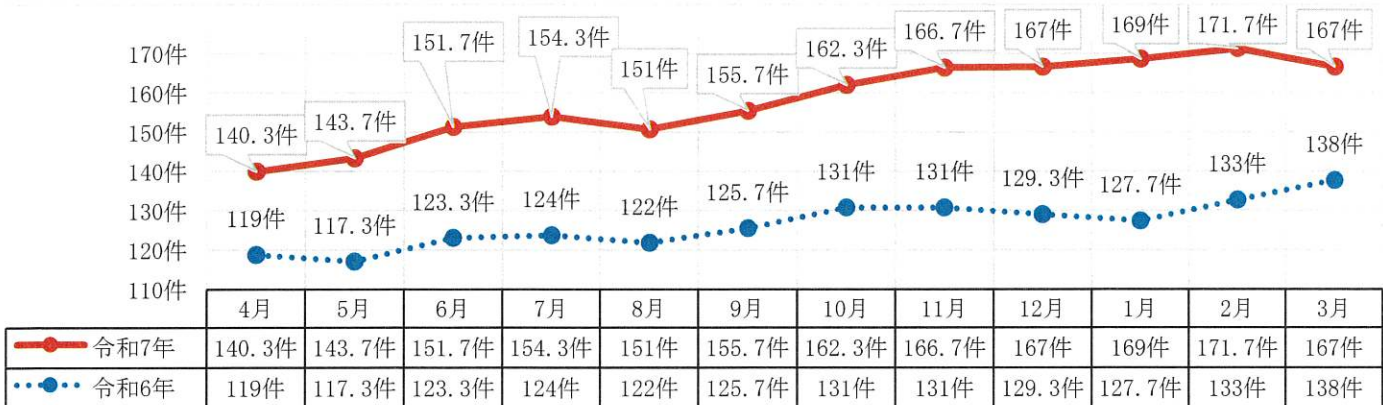
【事業報告】

今年度は、医療機関や地域包括支援センターへの訪問活動を積極的に行い、担当件数を増やすことを重点課題として取り組んでまいりました。介護予防支援事業所としての指定を受けたため、要支援者や新規利用者の獲得を積極的に進め、稼働率の向上に努めました。

安定した経営に向けて、160件/月の給付管理数を目標設定した結果、3月の実績では167.3件/月の給付管理数となり、目標を達成いたしました。今後も継続的に新規利用者の獲得を進めます。

また、虐待やハラスメントの根絶については、苦情や事故等にも目を背けず、真摯にチームで向き合うことで、新たな気づき、改善に繋がられたと考えており、今後もケアの質の向上を目指してまいります。

人材確保と職員研修、働きやすい職場づくりと職員の定着に向けては、新規利用者や、対応困難なケースなどは積極的に複数のケアマネジャーで関わり、多角的な視点を共有するなど、チーム内のコミュニケーション強化に努めました。



【要介護利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	128	131	138	141	138	140	145	150	150	151	154	150	143.0
令和6年度	117	115	121	122	120	122	127	124	121	118	122	126	121.2

【要支援利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	37	38	41	40	39	47	52	50	51	54	53	51	46.1
令和6年度	6	7	7	6	6	11	12	21	25	29	33	36	16.6

【新規受付数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	10	9	6	7	6	10	13	7	5	9	2	4	88
令和6年度	4	6	6	5	4	7	7	7	5	2	7	7	67

【終結数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	6	5	1	3	2	6	4	2	4	5	2	3	43
令和6年度	2	2	2	2	2	2	5	5	5	2	3	3	35

■下鳥羽地域包括支援センター

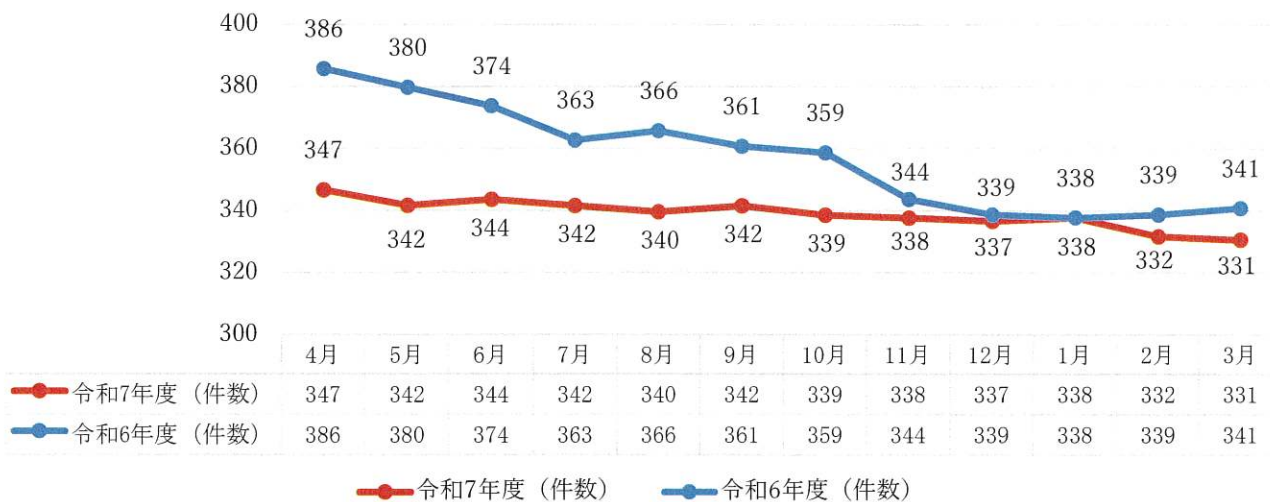
【事業報告】

令和7年度は、認知症普及啓発、居場所づくり、介護予防を中心に、地域役員・事業所との防災協議も進めながら包括的な地域支援を展開しました。保健師は介護予防体操や地区踏査やリーフレット作成を実施し、社会福祉士は虐待研修、主任ケアマネは連絡会運営を担当することにより、他事業所や関係機関、地域住民との連携と顔の見える関係の強化を図ることができました。

各学区ではサロン活動、健康教室、ウォークラリー、みなフェス、認知症サポーター講座など多様な住民参加型事業を実施。特に当センターでは初めての小学校児童に向けての認知症サポーター講座を開催し、地域包括支援センターが担うべき新たな地域支援事業を展開することが出来ました。

担当件数の超過に向けては、居宅介護支援事業所などとの情報共有を密に行うことで徐々に適正な担当件数に近づけることが出来ています。

職員間では定例の会議で業務効率と業務整理について共有、アイデアを出し合いながら職員の働きやすさ、時間外労働の削減に向けて努めましたが、これについては課題を残す結果となりました。



【委託件数】(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	83	78	82	76	80	80	79	84	83	79	78	83	80
令和6年度	71	69	72	61	67	63	65	74	70	63	56	74	67

【新規利用者数】(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	22	29	27	20	16	15	14	17	20	22	15	14	19
令和6年度	20	16	20	20	18	15	24	13	20	33	15	19	19

【主な相談内容】

認知症の進行やそれに伴う状態の悪化についての懸念や医療機関からのサービス調整の相談が目立ちました。

【取り組んだ行事】

下鳥羽小学校4年生への認知症サポーター養成講座

南浜学区・板橋学区のネットワーク会議・イベント（ウォークラリー・認知症普及啓発活動）

【包括職員スキルアップ向上のための研修について】

専門職部会開催の研修会参加

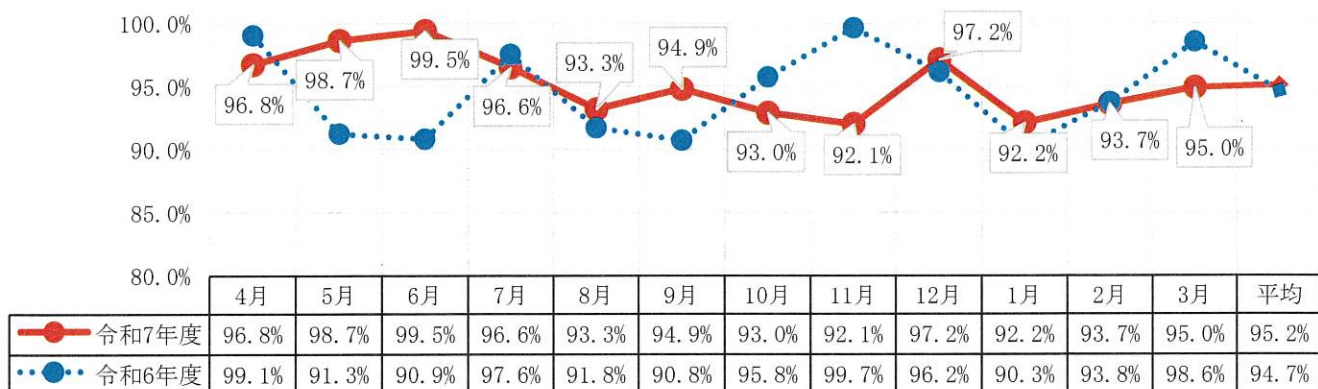
■介護老人福祉施設まどか（定員：29名）

【事業報告】

令和7年度の年間平均稼働率は95.2%でした。取り組みを強化した口腔ケアについては、ユニット会議で見直しや評価を積み重ねた結果、誤嚥性肺炎による入院者は減少しました。

一方で心筋梗塞や心不全、循環器不全を理由とした入院が増え、入所者の高齢化や介護度の高まりの影響が感じ取れた1年でした。眠りスキャンの有効活用により、看取りで退所された方（2名）への対応や家族との情報提供にも成果を発揮しました。

職員の定着については、日々の職員同士の「働きやすい職場」に向けての取り組み（各種クラブ、役職者が参加しないまどか会議、短時間の勉強会など）に継続して取り組んできた結果、直接雇用職員の退職者0、定められた職員数を割らずに1年を過ごすことができました。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	1	2	1	4	3	3	4	3	2	3	6	5	37
令和6年度	2	3	4	2	5	4	2	1	4	3	3	1	34

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	28	12	4	32	65	45	64	56	17	72	60	39	494
令和6年度	7	60	83	21	72	79	15	3	30	87	52	13	522

【入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	0	1	0	0	0	1	1	2	1	0	1	2	9
令和6年度	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	0	8

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	0	1	0	0	0	1	2	2	0	1	0	2	9
令和6年度	0	0	0	1	1	1	2	0	1	0	1	0	7

【空床日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	0	4	0	0	0	3	1	11	0	2	0	6	27
令和6年度	1	0	0	4	2	0	23	0	4	0	1	0	35

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	3.9	3.9	3.9	3.76
令和6年度	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.72

■まどかショートステイ（定員：20名）

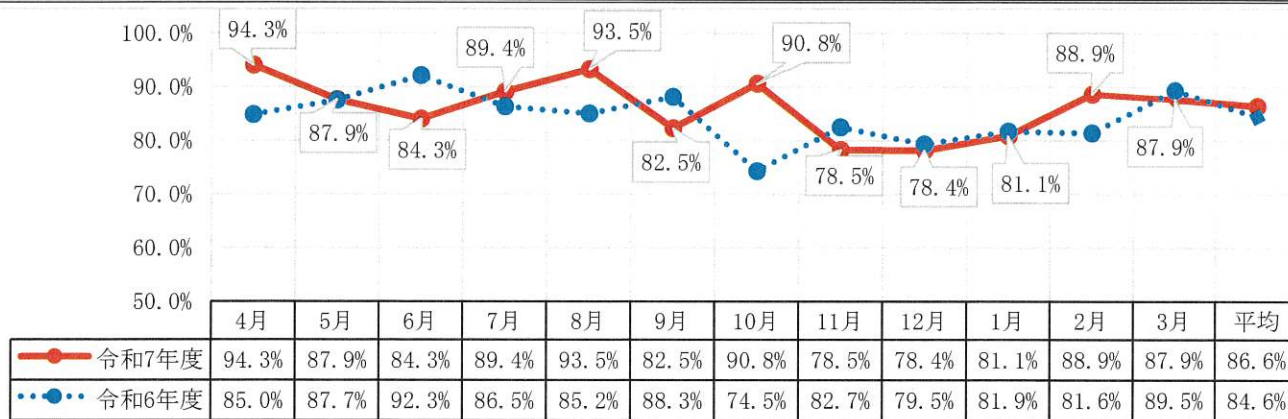
【事業報告】

年間平均稼働率は86.6%となり、目標としていた90%を達成できませんでした。年末年始に大幅に稼働率が下がっている理由は、予約されていた方の特養入所や入院による利用中止に対して、速やかな利用につなげることが出来なかったことが原因です。

ケアの面では、初めて利用される方に対して利用期間中の担当職員制を採用し、利用者にとっての安心感や不安の払拭、まどかでの過ごし方についての情報収集に努めました。

しかし、接遇マナー研修での学びをユニット会議でも取り上げ、一人一人の接遇マナー向上に努めましたが、家族から厳しいご意見を頂くこともあったため、細部まで浸透させることが課題です。

職員の定着については、退職者もおらず、派遣職員が「まどかで働きたい」という理由で直接雇用職員に転換するなど、職員だけでなく利用者にとっても安心が出来る環境づくりが実現できているのではないかと思います。



【延べ利用人数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	566	545	506	554	580	495	563	471	486	503	498	545	6,312
令和6年度	510	544	554	536	528	530	461	496	493	508	457	555	6,172

【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	8	7	7	9	11	8	6	5	7	5	7	11	91
令和6年度	9	7	4	2	9	9	3	13	10	9	9	1	85

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.27
令和6年度	2.8	3.1	3.3	3.3	3.4	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1	3.1	3.2	3.21

■まどかⅡ番館特別養護老人ホーム（定員：29名）

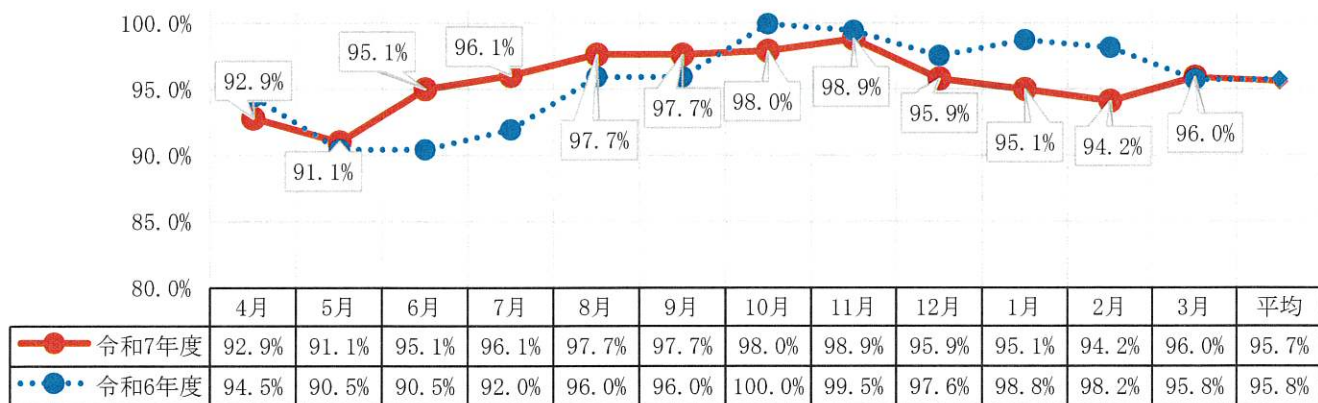
【事業報告】

令和7年度の目標でもあるご入居者の口腔ケアを見直した結果、誤嚥性肺炎での入院は1名に減らせたことで入院日数は前年度の276日から220日と56日間減らすことができました。空床日数は241日と前年度より増加しました。新規入所の申込みはあるものの、入所の順番がくると在宅で生活することを希望されることが多く、入所に時間を要している事も要因です。

ICT面では「眠りスキャン」を各ユニット1台設置し、生活リズムの把握を進めたほか、掃除ロボット導入により共用部分の業務負担を軽減しました。

課題としては職員指導者の固定が困難で教育の質にバラつきがある点や、介護技術研修を現場から離れて実施出来ていない点が挙げられます。

令和8年度は同一の指導を可能にするための「業務マニュアル」や「介護技術チェックリスト」の運用を徹底します。また、各介助のマニュアル更新と半年に1回の職員面談を仕組み化し、ケアの標準化と職員のメンタルヘルス対策を強化してまいります。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	3	1	2	2	2	2	1	3	1	0	2	21
令和6年度	2	3	2	2	4	2	0	1	1	1	1	2	21

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	10	41	10	23	21	20	28	8	32	21	0	6	220
令和6年度	26	52	60	51	17	35	0	4	12	1	4	14	276

【入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	7
令和6年度	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	7

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	6
令和6年度	1	2	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	8

【空床日数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	50	39	34	13	0	0	0	0	5	23	47	30	241
令和6年度	22	31	23	10	9	0	0	0	10	10	11	24	150

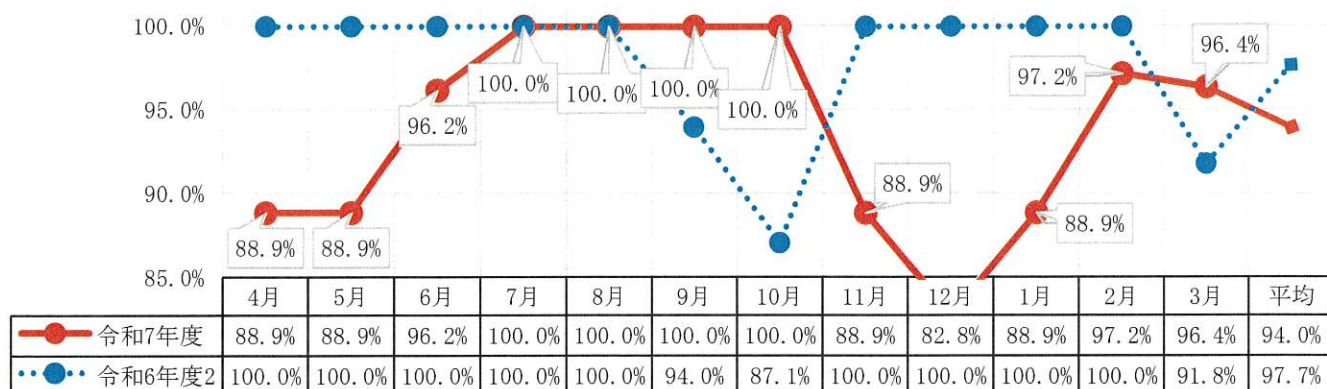
【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	3.61	3.70	3.68	3.66	3.69	3.69	3.69	3.69	3.69	3.69	3.75	3.75	3.69
令和6年度	3.6	3.6	3.48	3.38	3.55	3.59	3.59	3.59	3.59	3.59	3.69	3.69	3.58

■まどかⅡ番館グループホーム（定員：9名）

【事業報告】

令和7年度は入院者数が5名で入院日数139日と増加し、退所者1名の空床ベッドを埋めるのに58日間掛かり、稼働率が下がる結果となりました。認知症の進行予防については、午前のラジオ体操や口腔体操、午後からの回想法やレクリエーション、掃除、洗濯等を各自ができる部分を職員と行い、一日の生活リズムを整える事ができました。一方、食事レクや外出機会などの機会が少なく、潤いのある生活の実現には至ることができませんでした。介護予防としては、加齢とともに介護度が上がり、下肢筋力の低下や日常生活全般で何かしらの介助を必要とする入居者が増え、集団での体操や余暇活動が難しくなっています。個々の状態に応じた毎日の日課や運動など楽しめる事を増やしていき、長くグループホームで生活が送れる支援を実践していくことが課題となっています。感染症については日々の清掃、消毒などの感染症予防対策を徹底し、感染者0名で1年を終える事ができました。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	5
令和6年度	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	30	31	10	0	0	0	0	19	39	0	0	10	139
令和6年度	0	0	0	0	0	16	25	0	0	0	0	23	64

【入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
令和6年度	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
令和6年度	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

【空床日数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	0	0	0	0	0	0	0	13	7	31	7	0	58
令和6年度	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	2.4	2.4	2.4	2.4	2.7	2.7	2.7	2.7	3.1	3.1	3.2	3.2	2.7
令和6年度	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.2	2.3	2.4	2.4	2.2

■まどかⅡ番館デイサービスセンター（定員：20名）

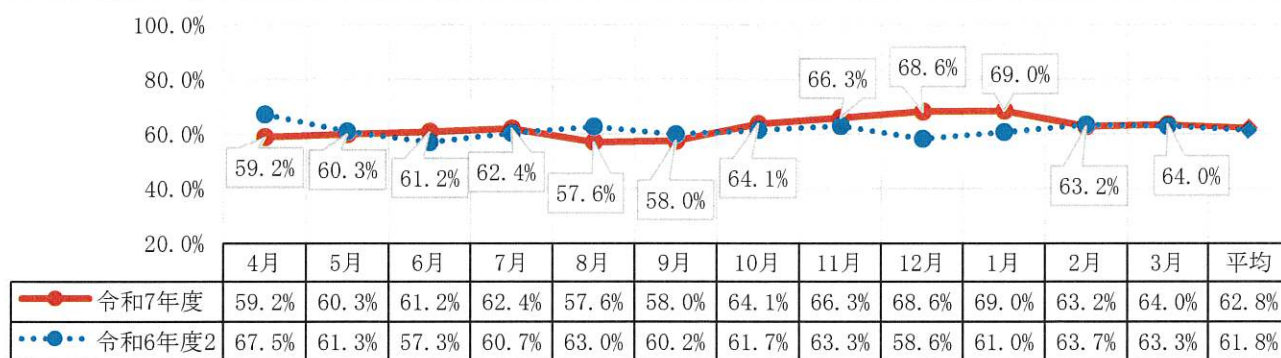
【事業報告】

今年度は訪問活動を強化し、お試し利用35名の中から29名の新規獲得に繋げ、登録者数は昨年度より11名増加しました。しかし、1週間に複数回利用する利用者の終結に対し、新規利用者は週1回利用が多く、延べ利用人数は要介護者が2,422名に対して前年度から307名減少しました。その結果、平均稼働率は前年度より6.7%低下しました。

リハビリ面では歩行訓練ロボの導入により、3ヶ月単位での結果表作成が可能となり、利用者の意欲向上とケアマネジャーへの成果報告をすることができました。

職場環境は掃除ロボットの活用や効率的な人員配置により、会議や委員会への参加時間を確保できる体制を維持しました。また、デイ会議も勤務時間内にするなど残業をしない体制を構築しています。

今後は生け花クラブ等の午後活動の充実と要望の多い買い物ツアーを実施し、外出する機会を充実させ、軽度者が半日利用を一日利用するよう働きかけ、経営の安定化を目指します。



【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	0	4	2	1	2	3	6	2	2	2	0	5	29
令和6年度	2	0	1	1	3	0	4	1	1	3	1	0	17

【お試し利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	3	2	3	2	3	5	4	4	1	2	3	3	35
令和6年度	2	1	1	2	7	1	5	1	1	2	1	2	26

【延べ利用人数】（単位：名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	要介護	218	222	209	225	186	189	207	196	215	189	169	197	2422
	要支援	42	44	48	62	56	66	88	77	87	86	80	83	819
令和6年度	要介護	259	240	194	235	240	214	239	231	221	209	220	227	2729
	要支援	38	42	35	44	37	39	45	35	37	35	35	39	461

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	1.9	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	1.6	1.5	1.4	1.3	1.4	1.58
令和6年度	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0

【曜日別登録者数】（単位：名）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	平均
令和7年度	18	20	14	16	18		17.2
令和6年度	13	17	10	17	16		14.6

■特別養護老人ホームしがそせい苑（定員：80名）

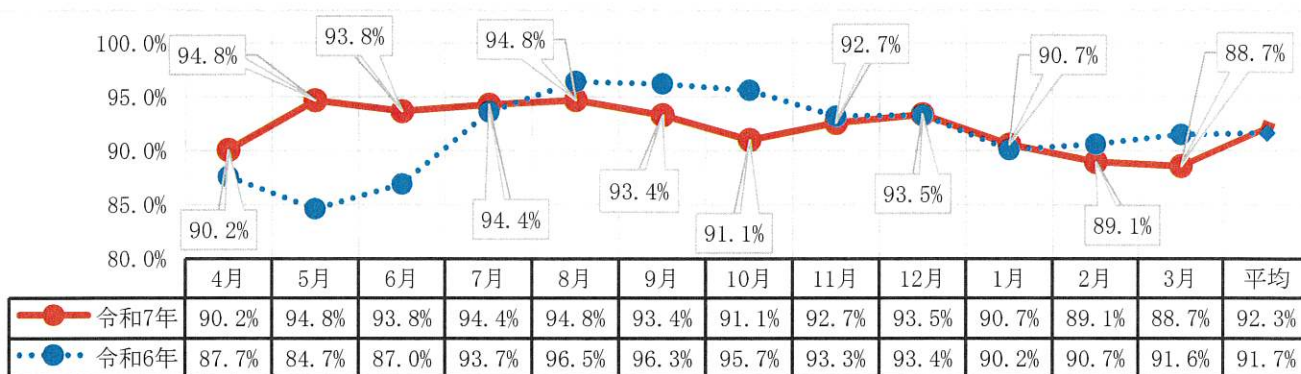
【事業報告】

特養では利用者の状態変化やケア内容について、ユニット内で適宜情報共有を行うとともに、多職種との連携強化に努めました。担当者会議のみならず、機能訓練指導員や管理栄養士と随時状態確認や支援方法の検討を行い、利用者一人ひとりに応じたポジショニングや食事形態、介助方法など、適切なケアの実践につなげることができました。

また、「不適切ケア気づきシート」を活用し、課題の見える化や職員間での情報共有を図るとともに、良い取り組みについても共有することで、職員の意識向上及びケアの質向上につなげました。加えて、ミニ研修を継続的に実施し、介護技術や知識の習得、人権・尊厳への理解向上に努めました。

設備面においては、キュービクル更新工事や介護ベッド20台の更新をはじめ、計画的な設備更新を実施し、利用者の安全確保と職員の介護負担軽減に努めました。

一方で、情報共有方法や職員間のコミュニケーションには課題も見られたため、今後はより円滑な情報共有体制の構築を進め、多職種連携のさらなる強化とケアの質向上につなげてまいります。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	6	4	5	5	2	3	5	5	6	2	1	4	48
令和6年度	6	7	3	1	2	5	4	5	5	2	4	4	48

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	77	61	1	41	12	63	82	48	34	31	2	73	525
令和6年度	79	74	61	16	38	66	74	97	50	9	49	49	662

【入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	4	2	2	1	2	2	1	2	1	1	3	5	26
令和6年度	0	2	5	3	3	0	1	2	1	3	2	1	23

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	1	2	3	2	1	4	0	4	3	4	1	27
令和6年度	1	4	1	1	1	0	1	2	6	3	1	1	22

【空床日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	159	66	69	98	115	95	138	128	128	201	241	207	1645
令和6年度	215	305	208	138	59	30	31	64	114	235	159	160	1718

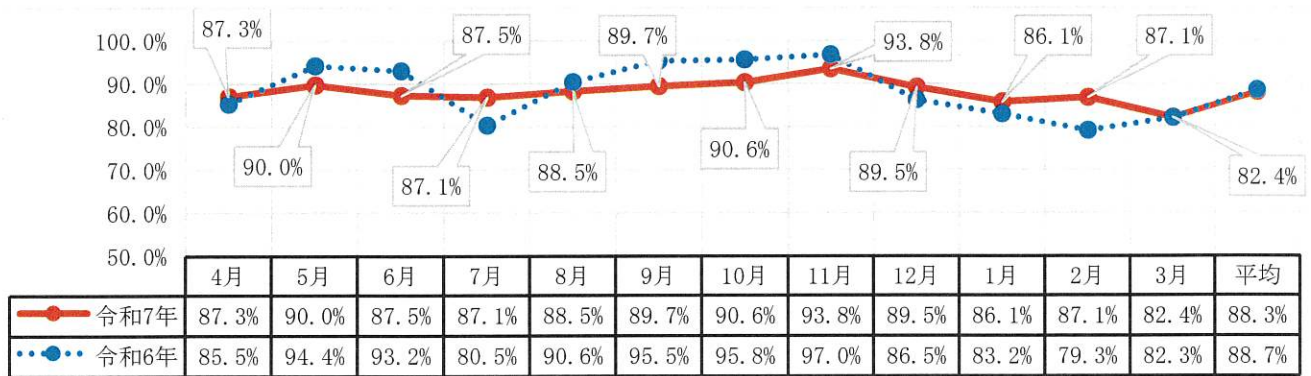
【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	3.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.5	3.50
令和6年度	3.7	3.6	3.6	3.6	3.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.60

■ショートステイしがせせい苑（定員：20名）

【事業報告】

ショートステイは、長期利用や重度認知症の利用者の受入れにも積極的に対応し、在宅生活の継続支援やご家族の介護負担軽減に努めました。一方で、下半期に入り新規利用者数や新規相談件数が減少し、特に9月以降は相談件数の減少傾向が見られ、1月から3月にかけては稼働率の低下につながりました。長期利用者への対応によりベッドコントロールが難しい場面もありましたが、その中でも可能な限り柔軟な受入れ調整を行い、利用継続支援に取り組みました。5月には「青空カフェ」を企画・実施し、利用者の楽しみづくりに努めましたが、継続的な企画運営が今後の課題となりました。今後も、利用者を楽しみや活力を感じていただけるよう、日々のレクリエーション内容の充実を図り、サービスの質向上及び安定した稼働につなげてまいります。



【延べ利用人数】（単位：名）（満床：620名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	523	558	525	540	548	538	561	562	555	534	488	510	6,444
令和6年度	513	585	558	500	561	571	594	582	536	515	443	510	6,468

【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	4	8	6	4	3	1	1	0	5	5	4	4	45
令和6年度	2	5	1	6	11	7	4	2	5	3	10	6	62

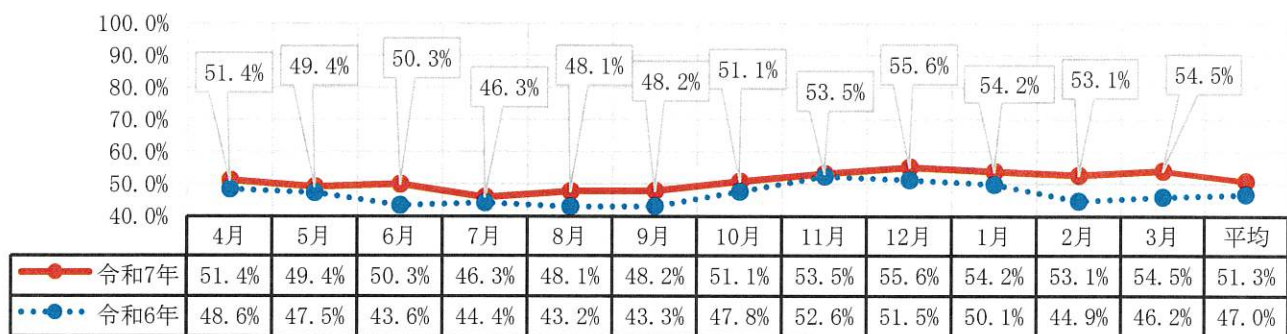
【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	2.2	2.3	2.3	2.2	2.3	2.2	2.3	2.2	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2
令和6年度	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.2	2.3	2.3	2.3	2.1	2.3

■デイサービスセンターしがそせい苑（定員：30名）

【事業報告】

デイサービスでは、毎月1件以上の新規利用者獲得を継続することができましたが、年間の新規利用者数は18名となり、前年度の25名を下回る結果となりました。利用者への入れ替わりに対する補充が追いつかず、目標稼働率の達成には至りませんでした。一方で、新たな居宅介護支援事業所との連携が進んだことにより、新規利用者獲得につながる関係づくりを進めることができました。また、レクリエーションについては内容の工夫が十分とは言えず、「楽しみにくい」とのご意見もあり、利用者満足度の面で課題が残りました。このため、誰もが参加しやすく、楽しみながら取り組める運動レクリエーションの導入に向けた検討を進めております。日々の取り組みとしては、天候の良い日にしがそせい苑近くにある地球市民の森まで散歩を実施し、季節を感じながら安全に歩行訓練ができる機会を設けました。さらに、歩行トレーニングロボットを活用し、歩行状態の計測データを記録・分析することで、利用者一人ひとりが意欲的かつ楽しみながら運動に取り組める環境づくりを進めております。



【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	1	1	3	2	1	2	1	2	1	1	1	18
令和6年度	3	0	2	0	1	1	6	6	0	1	1	4	25

【お試し利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	2	0	2	1	0	2	4	3	2	1	2	0	19
令和6年度	2	0	2	1	0	2	4	3	2	1	2	0	19

【延べ利用人数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和7年度	401	400	377	375	375	376	414	401	434	390	382	425	4750
令和6年度	379	385	327	360	337	325	387	410	386	361	310	360	4327

【平均要介護度】

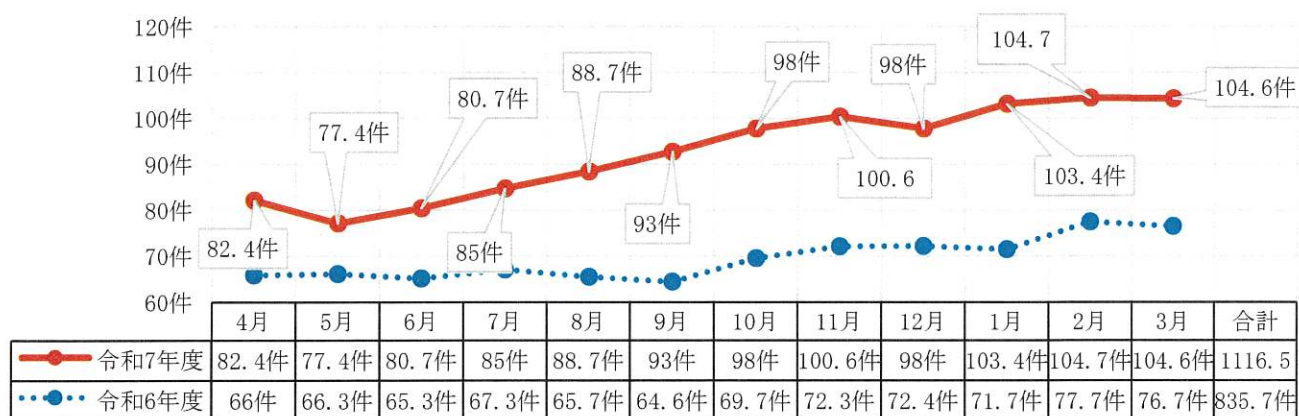
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	1.8	1.9	2.0	1.9	2.0	2.0	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8
令和6年度	2.0	1.9	1.9	2.0	2.0	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8

【曜日別登録者数】（単位：名）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	平均
令和7年度	25	19	15	18	23	22	20
令和6年度	22	20	21	16	24	18	20

【事業報告】

令和7年4月に主任介護支援専門員を1名雇用し、人員体制の強化を図りました。要支援者の積極的な受入れにより登録者数は増加し、守山市のインセンティブ交付金において最上位区分を達成するなど、安定した収益確保につながりました。地域においてもサロン活動や学区行事への参加を通じて関係性の構築を進めました。今後は、特定事業所加算の未算定や災害時対応の未整備など体制面の課題や守山市健康福祉部介護保険課のご指導で制度面での学びが不十分であることもわかりました。法令遵守の徹底と業務の相互確認体制を構築し、居宅事業所加算の算定を目指してまいります。



【要介護利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	62	57	57	61	65	66	71	74	74	79	80	80	68.8
令和6年度	54	54	51	53	51	50	54	56	55	53	59	58	54

【要支援利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	61	61	71	72	71	81	81	80	72	73	74	74	72.6
令和6年度	36	37	43	43	44	47	47	49	52	56	56	56	47

【新規受付数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	8	7	7	5	5	3	4	2	4	5	6	8	5.3
令和6年度	1	3	6	4	3	4	4	5	3	2	6	5	3.8

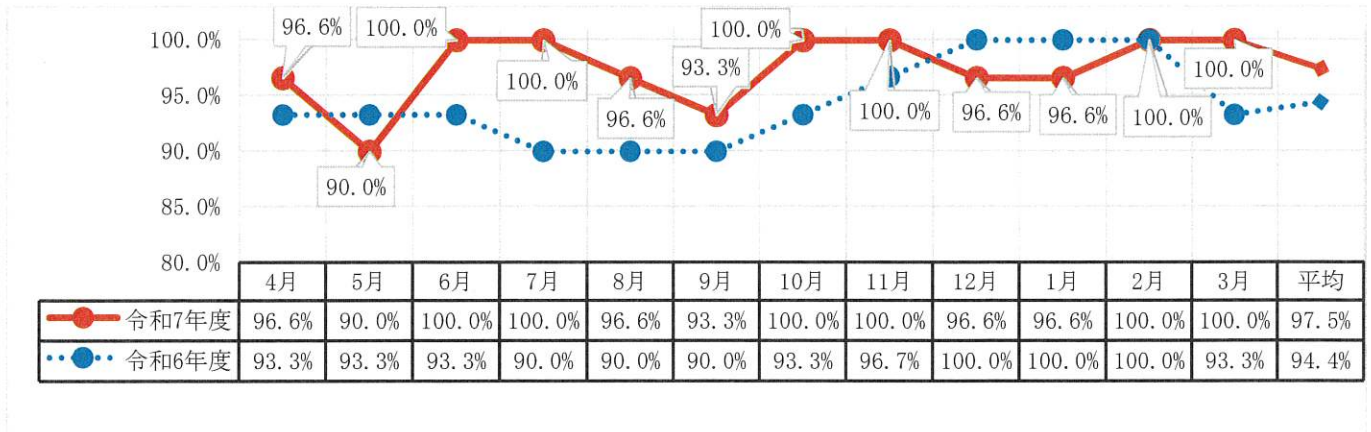
【終結数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和7年度	0	3	0	0	1	0	0	2	3	5	2	2	1.5
令和6年度	1	1	4	1	1	4	0	0	1	3	0	0	1.3

■ケアハウスしがそせい苑（定員：30名）

【事業報告】

ケアハウスでは、「大人の塗り絵」「書道」「脳トレ」などのクラブ活動を継続して実施し、楽しみながら脳の活性化を図ることで、入居者ができる限り健康で安心した生活を送ることができるよう、介護予防の推進および心身機能の維持・向上に努めました。活動を通じて、入居者同士の交流機会の増加や生活への意欲向上にもつながっております。また、転倒予防対策として、毎日の健康体操を実施し、身体を動かす習慣づくりを行うことで、筋力低下予防や健康意識の向上に取り組みました。さらに、学区民の集いへ参加し、販売活動を通じて地域住民との交流を図ることができました。地域との関わりを持つことで、入居者にとって社会参加や生きがいつくりの機会となりました。



【令和7年度】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍者数	29	27	30	30	29	28	30	30	29	29	30	30	351
入所者数	1	0	3	1	1	0	2	1	0	1	1	1	12
退所者数	0	2	0	1	2	1	0	1	1	1	0	1	10
入院者数	2	1	1	1	0	0	1	0	2	1	0	0	9

【要介護度分布】＊令和7年3月31日現在

（自立）7名（要支援1）2名（要支援2）3名（要介護1）15名（要介護2）3名



令和7年度 行事（令和7年4月～令和8年3月）

そせい苑		まどか		まどかII番館		しがそせい苑	
月	行事名	月	行事名	月	行事名	月	行事名
4	お花見 お花見弁当	4	各種クラブ（生花・書道・運動） まどか開設記念 花見ドライブ お花見弁当 誕生日会	4	花見ドライブ	4	花見ドライブ・散歩 春を迎える会（キッチンカー） 喫茶再会 デリバリークラブ
5	書道クラブ 菖蒲湯	5	クボザップ（まどか体操） 各種クラブ（生花・書道・運動） 誕生日会	5	お好み焼きランチ	5	大曲こどもみこし イベントクラブ（かるた） 喫茶再会 デリバリークラブ
6	ハンバーグランチ お好み焼きランチ	6	各種クラブ（生花・書道・運動） 餃子ランチ 誕生日会	6		6	イベントクラブ（歌） ボランティア（歌謡ショー） 喫茶再会 デリバリークラブ
7	七夕まつり	7	各種クラブ（生花・書道・運動） 七夕会 作品展（七夕） 誕生日会	7	そうめんバイキング 七夕行事	7	スイカ割り 七夕 喫茶再会 デリバリークラブ イベントクラブ（塗り絵）
8	キッチンカー かき氷イベント 避難訓練	8	キッチンカー 各種クラブ（生花・書道・運動） 誕生日会	8	ハンバーグランチ	8	イベントクラブ（マッサージ・ネイル） 喫茶再会 地域サロン デリバリークラブ
9	敬老祝賀会 季節のおやつ作り（さつま芋）	9	各種クラブ（生花・書道・運動） 敬老会 誕生日会 焼きそばランチ	9	敬老祝賀会 手巻きバイキング 消防訓練（夜間想定） 買い物レク（デイサービス）	9	敬老祝賀会 食事会（素麺） 地域サロン デリバリークラブ イベントクラブ（クイズ） 喫茶再会
10	消防訓練（夜間想定） 田中神社例祭	10	まどか秋祭り 田中神社例祭 各種クラブ（生花・書道・運動） 誕生日会 消防訓練（夜間想定）	10	田中神社例祭	10	ハロウィンパーティー デリバリークラブ 喫茶再会 イベントクラブ（ハロウィンクラフト）
11	下鳥羽小学校出前授業 秋のお散歩会 さんまの塩焼きランチ	11	各種クラブ（生花・書道・運動） 下鳥羽小学校出前授業 誕生日会	11	ハロウィンパーティー	11	運動会 デリバリークラブ 喫茶再会
12	そせい苑開設記念祝賀会 クリスマス会 季節のおやつ作り（焼きリンゴ・アップルパイ・コンポート）	12	そせい苑開設記念祝賀会 各種クラブ（生花・書道・運動） クリスマス会 誕生日会	12	そせい苑開設記念祝賀会 クリスマス会	12	作品展 デリバリークラブ ボランティア（三味線） 喫茶再会 イベントクラブ（クリスマスクラフト）
1	正月行事（書初め、福笑いなど） 書初め展 季節のおやつ作り（ぜんざい）	1	各種クラブ（生花・書道・運動） 正月行事（書初め、福笑いなど） 書初め展 誕生日会	1	正月行事（書初め、福笑いなど）	1	正月行事（書初め、生け花、福笑い、 羽根つき） デリバリークラブ 喫茶再会
2	節分 すき焼きランチ	2	各種クラブ（生花・書道・運動） 節分 誕生日会	2	II番館 開設記念祝賀会 節分	2	節分、豆まき ボランティア（大正琴） 地域サロン デリバリークラブ 喫茶再会
3	ひな祭り 京都フィルハーモニー演奏会 消防訓練（昼間想定）	3	各種クラブ（生花・書道・運動） ひな祭り 季節のおやつ作り（焼きいも） 誕生日会 消防訓練（昼間想定） 京都フィルハーモニー演奏会	3	居酒屋 消防訓練（昼間想定） ひな祭り 京都フィルハーモニー演奏会	3	開設記念日 ひなまつり 獅子舞 デリバリークラブ 喫茶再会 ボランティア（オカリナ）

